様式第十号(規則第十条の九関係)

**申請窓口で記入するか、あらかじめ申請日を記入しておいてください。**

(第1面)

**（例）品目に「汚泥（石綿含有産業廃棄物）」を追加。**

**さらに、廃プラスチック類、ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず、がれき類の石綿含有産業廃棄物の取扱いを「無」から「有」に変更する。**

|  |
| --- |
| 産業廃棄物処理業の事業範囲変更許可申請書令和５年９月１日　　　　　神奈川県知事　殿申請者　〒231-8588　　　　　　　　　　　住所　神奈川県横浜市中区日本大通１番地氏名　神奈川環境株式会社代表取締役　横浜　太郎電話番号　045-210-1111ﾌｧｸｼﾐﾘ　　045-210-1111 |
| 　廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条の2第1項の規定により、 | 産業廃棄物収集運搬業~~産業廃棄物処分業~~ |
| の の事業範囲の変更の許可を受けたいので、関係書類及び図面を添えて申請します。 |
| 許可の年月日及び許可番号 | 平成30年11月１日　　第　01400123456　号 |
| 収集運搬業・処分業の区分 | 　収集運搬業 |
| 許可に係る事業の範囲(収集運搬業にあっては、取り扱う産業廃棄物の種類（当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨を含む。）及び積替え又は保管を行うかどうか、処分業にあっては、処分の方法ごとに区分して取り扱う産業廃棄物の種類（当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨を含む。）を記載すること。) | 　詳細は別表のとおり。積替・保管　なし |
| 変更の内容 | 品目の追加：汚泥（石綿含有産業廃棄物を含む。）廃プラスチック類、ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず、がれき類について（石綿含有産業廃棄物を含む。）に変更 |
| 変更理由 | 排出事業者から要望があったため |
| 変更に係る事業の用に供する施設の種類、数量、設置場所、設置年月日、処理能力、許可年月日及び許可番号(産業廃棄物処理施設の設置の許可を受けている場合に限る。) | オープンドラム缶　　10本フレコンバッグ　　　1袋プラスチック二重袋　1袋**変更許可申請に伴い追加した車両や容器の種類と数量を記載してください。****従前と変わりなければ空欄で構いません。** |
| 変更に係る事業の用に供する施設の処理方式、構造及び設備の概要 | 　 |
| ※事務処理欄 | 　 |

(日本産業規格　Ａ列４番)

別表　　　産業廃棄物収集運搬業（積替・保管を除く）における事業の範囲

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| No | 種　　　　類 | 取扱いの有無 | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品産業廃棄物 | 水銀含有ばいじん等 |
| １ | 燃え殻 |  |  |  |  |
| ２ | 汚泥 | **○** | **○** |  |  |
| ３ | 廃油 | **◎** |  |  |  |
| ４ | 廃酸 | **◎** |  |  | **◎** |
| ５ | 廃アルカリ | **◎** |  |  | **◎** |
| ６ | 廃プラスチック類 | **◎** | **○** | **◎** |  |
| ７ | 紙くず | **◎** |  |  |  |
| ８ | 木くず | **◎** |  |  |  |
| ９ | 繊維くず | **◎** |  |  |  |
| 10 | 動植物性残さ |  |  |  |  |
| 11 | 動物系固形不要物 |  |  |  |  |
| 12 | ゴムくず | **◎** |  |  |  |
| 13 | 金属くず | **◎** |  | **◎** |  |
| 14 | ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず | **◎** | **○** | **◎** |  |
| 15 | 鉱さい |  |  |  |  |
| 16 | がれき類 | **◎** | **○** |  |  |
| 17 | 動物のふん尿 |  |  |  |  |
| 18 | 動物の死体 |  |  |  |  |
| 19 | ばいじん |  |  |  |  |
| 20 | 政令第13号廃棄物 |  |  |  |  |
| 水銀使用製品産業廃棄物の網掛けになっている品目の取扱いがある場合には、具体的な製品名を記載してください。 |

注１）申請に係る取り扱う産業廃棄物の種類について、「取扱いの有無」の欄に○印を付けてください。

注２）変更許可申請の場合で、既に許可を取得しているものには◎印を付けてください。

　注３）申請に係る産業廃棄物の種類のうち、石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等を取り扱う場合には、該当箇所に○印を付けてください。

(第2面)

|  |
| --- |
| 申請者(個人である場合) |
| 　 | (ふりがな)氏名 | 生年月日 | 本籍 |
| 住所 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 |
| 　　　(法人である場合) |
| (ふりがな)名称 | 住所 |
| 　株式会社 | 　神奈川県横浜市中区日本大通１番地 |
| 法定代理人(申請者が法第14条第５項第２号ハに規定する未成年者である場合)

|  |
| --- |
| （個人である場合） |
| (ふりがな)氏名 | 生年月日 | 本籍 |
| 住所 |
|  |  |  |
|  |
| （法人である場合）　　 |
| 　(ふりがな)名称 | 住所 |
|  |  |
|  | 役員（法定代理人が法人である場合） |
| (ふりがな)氏名 | 生年月日 | 本籍 |
| 役 職 名・呼 称 | 住所 |
| **役員に在日外国人を含む場合、氏名欄には本名（複数ある場合には全て）及び通称を併記し、ふりがなもそれぞれ記載してください。** |  |  |
|  |  |
|  |  |  |
|  |  |
|  |  |  | **必ず住民票に記載してあるとおりに記載してください。** |
|  |  |

 |
| 役員(申請者が法人である場合) |
| 　 | (ふりがな)氏名 | 生年月日 | 本籍 |
| 役職名・呼称 | 住所 |
| 　　　 | Ｓ16.1.1 | 　韓国 |
| 代表取締役 | 　神奈川県横浜市中区港町○○ |
| 　 | Ｓ17.3.3 | 　神奈川県川崎市川崎区富士見◇◇ |
| 取締役 | 　神奈川県川崎市川崎区宮本町◆◆ |
| 　 | Ｓ18.5.5 | 　神奈川県横須賀市小川町□□ |
| 取締役 | 　神奈川県横須賀市日の出町■■ |
| 　 | Ｓ19.7.7 | 　神奈川県厚木市中町△△ |
| 監査役 | 　神奈川県厚木市水引▲▲ |

(第3面)

|  |
| --- |
| 発行済株式総数の100分の5以上の株式を有する株主又は出資の額の100分の5以上の額に相当する出資をしている者(申請者が法人である場合において、当該株主又は出資をしている者があるとき) |
| 　 | 発行済株式の総数 | １００，０００　株 | 出資の額 | 　３００万円 |
| (ふりがな)氏名又は名称 | 生年月日 | 保有する株式の数又は出資の金額 | 本籍 |
| 割合 | 住所 |
| 株式会社 | 　 | １０，０００株 | 　 |
| １０％ | 東京都千代田区霞が関△△ |
| 　 | S2.2.2 | ６，０００株 | 東京都千代田区神田佐久間町◆◆ |
| ６％ | 東京都千代田区霞が関▲▲ |
| 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　**申請者が法人である場合で、株主又は政令使用人に在日外国人を含む場合、氏名欄には本名（複数ある場合には全て）及び通称を併記し、ふりがなもそれぞれ記載してください。** | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 令第6条の10に規定する使用人(申請者に当該使用人がある場合) |
| 　 | (ふりがな)氏名 | 生年月日 | 本籍 |
| 役職名・呼称 | 住所 |
| 　 | Ｓ20.9.9 | 　神奈川県相模原市中央区中央▲▲ |
| 津久井支店長 | 　神奈川県相模原市緑区城山×× |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 備考　1　※欄は記入しないこと。　2　「法定代理人」の欄から「令第6条の10に規定する使用人」までの各欄については、該当するすべての者をすべて記載することとし、記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、その書面を添付すること。　3　「役員」の欄に記載する役員とは、業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者と同等以上の支配力を有するものと認められる者を含む。　4　都道府県知事が定める部数を提出すること。 |
| ※手数料欄 |